



フロンティア研究センター完成記念式典



2 F

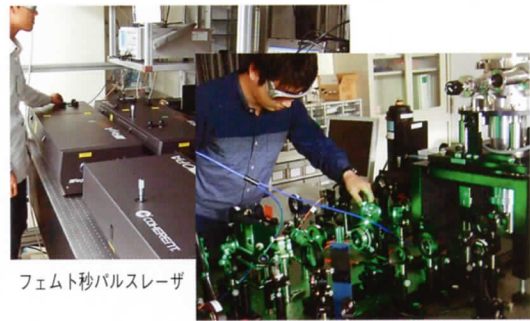
脳波測定の様子



3 F 代替石油資源開発用反応装置



4 F 光学実験スペースの様子



フェムト秒パルスレーザー

5 F 計測光学系

表紙解説（フロンティア研究センター）

表紙は、平成27年6月12日に完成式典を行ったフロンティア研究センター棟の概観です。フロンティア研究センターは、法人化後の大学間の激化する競争に対応するため、戦略的に研究を進めることを目的に、平成17年度に設置されました。第1期は、平成22年度に終了しましたが、この間に教育研究に対して目覚ましい成果が出たため、平成23年度から第2期がスタートし、現在に至っております。

このようにセンター自体は順調に成長してまいりましたが、設置以来、センターの拠点となる施設が無く、バーチャルな組織でしかないことがセンターの弱みでもありました。このような問題点を解決するために、大西徳生、福富純一郎、河村保彦徳島大学工学部元、前および現部長の御指示のもと、センター棟の竣工に向けて関係方面へ働きかけ、完成に至りました。

フロンティア研究センター棟は5階建てで、屋上部には津波などを想定して、通常は1階にある電気室を設置しています。2階から5階までは、センターの3部門の部門長が中心となって設計しています。2階では医工連携研究部門の医療福祉情報工学分野の研究を行っております。3階には資源循環研究部門の環境エネルギー創生分野とバイオマス資源分野の研究ベンチが設置されております。4階と5階は光ナノテクノロジー研究部門がはいております。4階はナノ工学・材料工学分野およびナノカーボン物性工学分野、5階には日亜寄附講座でもありますナノマテリアルテクノロジー分野の研究が行われています。1階にはセンター独自の活動にも有効利用できるように、2室に分割可能な大セミナー室を備えております。さらに、国内外と共同研究が行えるように、共同研究者用の居室とともに実験ベンチも設置されています。

フロンティア研究センターにつきましては、HP (<http://www.frc.tokushima-u.ac.jp/>)でも公開しておりますのでご参考ください。